

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 374 号	氏名	古賀 智裕
学位審査委員	主 査	中尾 一彦	
	副 査	小路 武彦	
	副 査	酒井 英樹	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、関節リウマチ(RA)滑膜線維芽細胞からの血清アミロイド蛋白A(SAA)誘導性 IL-6 産生について検討を行ったもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 RA 滑膜切除術によって得られた5名の滑膜組織から滑膜線維芽細胞を単離培養後、SAA 刺激を行い、SAA 受容体である FPRL1 の発現、IL-6 の産生について mRNA、蛋白レベルで解析し、さらに IL-6 産生に関わる細胞内シグナルについて詳細な解析を行っており研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、滑膜線維芽細胞における FPRL1 発現が確認され、SAA が滑膜線維芽細胞からの IL-6 産生を誘導すること、NF-<math>\kappa</math>B がその重要な細胞内シグナル分子であることが示された。SAA 刺激による滑膜線維芽細胞からの IL-6 産生とそれによる SAA 持続産生という RA の新たな病態形成が示され、RA の新たな治療研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は関節リウマチの研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			